

# 小松市埋蔵文化財調査だより

No.15 2005.3.31



隆明寺推定地(遠景)

## 中宮八院を巡る(遊泉寺・クボタB遺跡、隆明寺跡の調査)

霊峰白山は、その美しさや清らかさから、神の鎮座する場として古来より人々の信仰を集めており、現在もその信仰は続いています。古代末～中世においては、白山信仰の拠点として形成された白山宮加賀馬場によって、手取川上・中流域一体に宮社が配され、宗教活動だけでなく国衙勢力や新興の武士団と対峙するような一大勢力を形成していました。小松市域にも平安時代末頃に進出し、梯川上流域に中宮八院(隆明寺・湧泉寺・長寛寺・善興寺・昌隆寺・護国寺・松谷寺・連花寺)という白山中宮の末寺が成立しています。中宮八院は、国衙の勢力を武力によって追い出すという、いわゆる安元事件(安元二年・1176年)において中心的役割をも果たした寺院でもあります。しかし、これら中宮八院は現存するものではなく、その実態は謎に包まれたままとなっています。

平成14年度より実施している市内重要遺跡確認調査の第3弾として、中宮八院のうち、過去に古代の瓦などの遺物が採取されていた隆明寺を対象として行いました。今回の調査では、隆明寺跡と決定づけるものは出土しませんが、文献史料と整合する平安後期から中世の遺物が得られたことで、当地周辺に存在する可能性が高くなったと言えます。また、瓦の存在については今回7世紀後半の窯跡が発見されたことで、隆明寺跡とは関連がないことが判明しました。

今後も継続する確認調査や、平成17年6月に開催予定であるフォーラム「白山信仰の世界」を通して中宮八院の実態を明らかにして行きたいと思います。



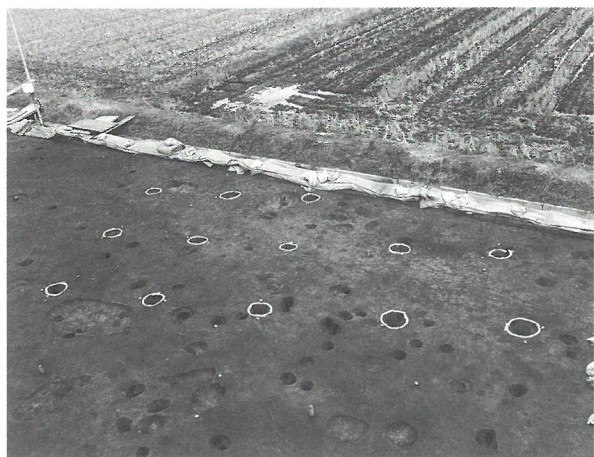
調査の様子



## と か り い せ き 刀何理遺跡の調査

刀何理遺跡は、近隣に矢田野エジリ古墳を含む三湖台古墳群や矢田野遺跡など多くの遺跡の存在が確認されている、古代・中世の集落遺跡です。石川県が実施する「いしかわ広域交流幹線軸道路南加賀道路（栗津ルート）整備工事」に伴い、矢田町地内に所在する区域を発掘調査しました。

約3,900㎡の調査区は、平成16・17年度の2カ年で調査する予定でしたが、過去の農地改良など



掘立柱建物跡(刀何理遺跡)

で削平を受けて遺跡の残存状態は良くなかったため、予定より早く平成16年度中に調査区域全域の遺構掘削までの作業が終わりました。

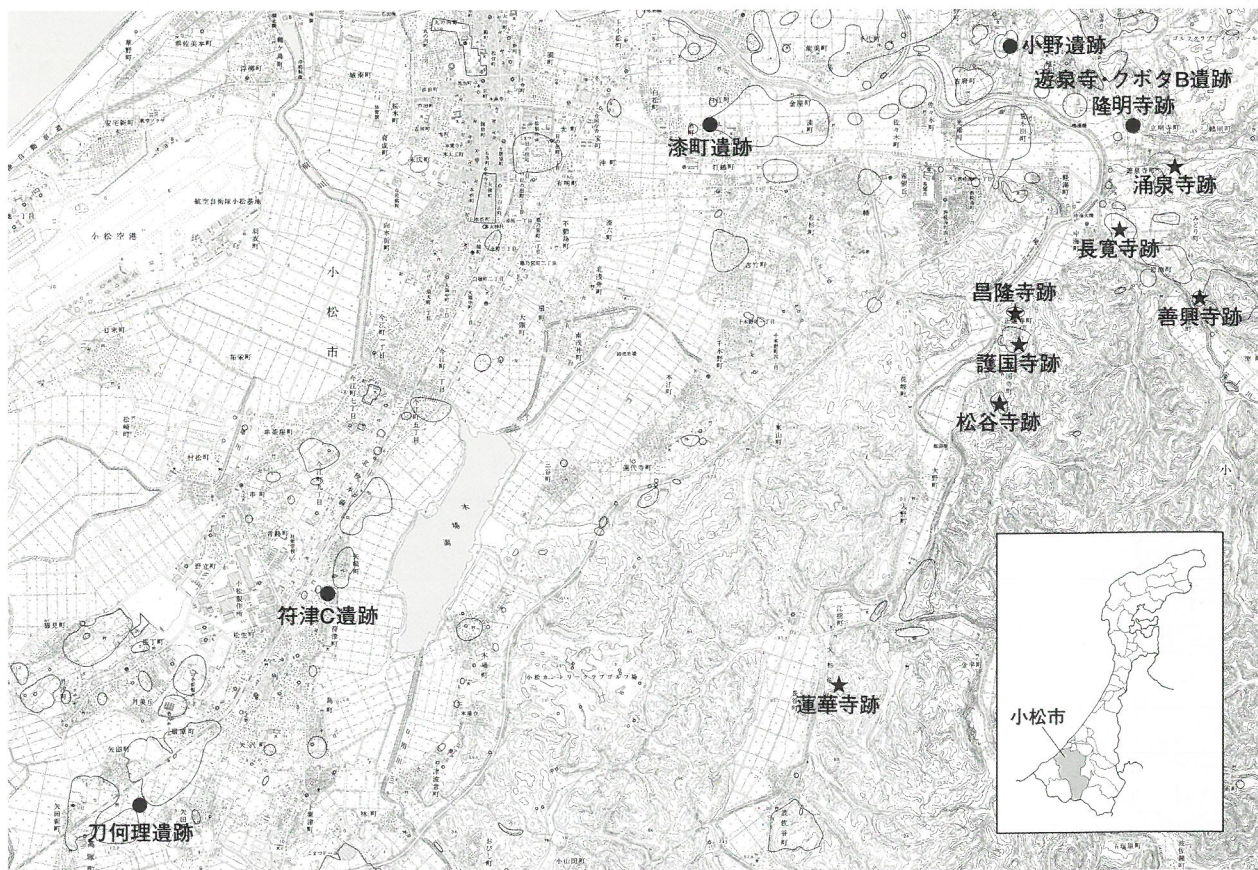
奈良時代前半の竪穴住居、13世紀代の総柱建物5軒、中世の溝などが見つかっており、複数の時代にわたり人々が居住していたことが窺えます。

## ふ っ い せ き 符津C遺跡の調査

符津C遺跡は、木場潟に面した台地上に立地しています。共同住宅の建設に伴う試掘調査により新たに発見された遺跡です。

発掘調査では、5世紀代の古墳や7世紀後半代ほったてばしらたてものの掘立柱建物などが確認されました。古墳は墳丘や埋葬施設などは既に失われていましたが周囲の溝が残っており、直径4～5mの円墳と、規模不明の方墳であることが分かりました。「三湖台古墳群」と呼ばれる月津町～今江町に広がる台地上の古墳群の中でも最古段階の古墳といえます。

7世紀後半代には集落が営まれるようになります。遺構としては、3間×4間の掘立柱建物や土器などを捨てた穴が見つかりました。



平成16年度小松市内発掘調査位置● 中宮八院推定地★(S=1/75,000)



## うるし まち い せき 漆町遺跡の調査

漆町遺跡は漆町・金屋町・白江町・若杉町の4町にまたがっており、その推定範囲は200,000㎡にもおよぶ大規模な遺跡です。梯川中流域左岸の微高地上に立地し、弥生時代から中・近世にかけて営まれた複合集落遺跡となっています。

県営公害特別土地改良事業に伴う調査など過去数回にわたり発掘調査が実施されており、集落がいくつかの微高地に分かれて営まれることや、弥

生時代後期から古墳時代前期と、平安時代に遺構や遺物が増えることなどが分かっています。

今回の調査は、共同住宅建設に伴って実施されました。古墳時代から中世にかけての土器や陶磁器片が出土しましたが、建物跡などは確認されておらず、調査地が漆町遺跡でも縁辺にあたる部分であったと考えられます。また、灌漑用と見られる溝が検出されたことから、付近に水田跡が存在することも予想できます。

### 平成16年度 埋蔵文化財調査事業一覧

#### 発掘調査

| 遺 跡 名 | 所 在 地 | 調査期間        | 原 因           | 時 代   | 遺跡の種類 | 調査面積   |
|-------|-------|-------------|---------------|-------|-------|--------|
| 符津C遺跡 | 符津町   | 7/14～8/30   | 共同住宅建設 (民)    | 古墳    | 古墳・集落 | 271㎡   |
| 刀何理遺跡 | 矢田町   | 7/23～12/20  | 南加賀道路整備工事 (県) | 古墳・中世 | 散布地   | 2,000㎡ |
| 漆町遺跡  | 白江町   | 10/18～11/30 | 共同住宅建設 (民)    | 古代    | 散布地   | 300㎡   |
| 小野遺跡  | 河田町   | 2/21～3/11   | 道路改良工事 (市)    | 奈良・平安 | 集落跡   | 210㎡   |

#### 確認調査

| 遺 跡 名           | 所在地  | 調査期間       | 原 因  | 時代 | 遺跡の種類   | 調査面積   |
|-----------------|------|------------|------|----|---------|--------|
| 遊泉寺・クボタB遺跡 隆明寺跡 | 立明寺町 | 12/14～3/25 | 学術調査 | 古代 | 散布地・寺院跡 | 9,900㎡ |

#### 試掘調査

| 開発行為名称             | 所 在 地 | 開発面積    | 調 査 日    | 備 考                     |
|--------------------|-------|---------|----------|-------------------------|
| 国有地の売払い (国)        | 上小松町  | 710㎡    | 5/13     | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 共同住宅建設 (民)         | 符津町   | 866㎡    | 5/21     | 埋蔵文化財を確認 発掘調査を実施(符津C遺跡) |
| 社屋建設 (民)           | 白江町   | 2,296㎡  | 6/1      | 一部で埋蔵文化財を確認(漆町遺跡)       |
| 住宅建設 (民)           | 四丁町   | 330㎡    | 6/10     | 埋蔵文化財を確認(月津新遺跡)         |
| 地区集会所建設 (民)        | 西軽海町  | 1,790㎡  | 6/10     | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 住宅建設 (民)           | 月津町   | 588㎡    | 6/17     | 埋蔵文化財を確認(月津A遺跡)         |
| 住宅建設 (民)           | 矢田野町  | 330㎡    | 6/24     | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 住宅建設 (民)           | 白江町   | 330㎡    | 6/29     | 埋蔵文化財を確認(漆町遺跡)          |
| 作業場建設 (民)          | 長田町   | 800㎡    | 6/29     | 埋蔵文化財を確認(中ノ江遺跡)         |
| (仮)子育て支援センター建設 (市) | 蛭川町   | 370㎡    | 7/29     | 埋蔵文化財を確認(松梨遺跡)          |
| 道路改良工事 (公)         | 河田町   | 1,050㎡  | 8/10     | 埋蔵文化財を確認 発掘調査を実施(小野遺跡)  |
| 共同住宅建設 (民)         | 今江町   | 1,262㎡  | 8/12     | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 共同住宅建設 (民)         | 串町    | 825㎡    | 8/19     | 埋蔵文化財を確認(串カンノヤマC遺跡)     |
| 住宅建設 (民)           | 大領町   | 287㎡    | 9/3      | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 共同住宅建設 (民)         | 白江町   | 746㎡    | 9/13     | 埋蔵文化財を確認 発掘調査を実施(漆町遺跡)  |
| 土地売買 (民)           | 吉竹町   | 198㎡    | 9/16     | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 浅井畷古戦場史跡整備 (市)     | 大領町   | 385㎡    | 10/1     | 埋蔵文化財を確認(浅井畷古戦場)        |
| (仮)国府保育園用地造成 (市)   | 河田町   | 1,200㎡  | 10/13    | 埋蔵文化財を確認(小野遺跡)          |
| 住宅建設 (民)           | 吉竹町   | 491㎡    | 10/14    | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 高齢者福祉施設建設 (民)      | 金平町   | 2,422㎡  | 10/14    | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 土地売買 (民)           | 矢崎町   | 213㎡    | 10/15    | 埋蔵文化財を確認(薬師遺跡)          |
| 特別養護老人ホーム建設 (民)    | 平面町   | 5,095㎡  | 11/4     | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 畑の平地化事業 (民)        | 二ツ梨町  | 4,000㎡  | 11/17～24 | 埋蔵文化財を確認(二ツ梨豆岡向山窯跡)     |
| 住宅建設 (民)           | 長田町   | 752㎡    | 11/24    | 埋蔵文化財を確認(中ノ江遺跡)         |
| 道路改良工事 (市)         | 中海町   | 600㎡    | 11/24    | 埋蔵文化財を確認(中海B遺跡)         |
| 国有地の売払い (国)        | 矢崎町   | 770㎡    | 11/26    | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 住宅建設 (民)           | 金平町   | 955㎡    | 12/2     | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 住宅建設 (民)           | 矢田野町  | 433㎡    | 12/2     | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 住宅建設 (民)           | 千代町   | 247㎡    | 12/16    | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 公園整備 (民)           | 国府台   | 100㎡    | 1/19     | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 貸店舗建設 (民)          | 長田町   | 2,859㎡  | 2/8      | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 道路改良 (市)           | 園町～糸町 | 17,100㎡ | 3/10     | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 住宅建設 (民)           | 木場町   | 282㎡    | 3/30     | 埋蔵文化財は確認されず             |
| 住宅増築 (民)           | 千代町   | 107㎡    | 3/30     | 埋蔵文化財は確認されず             |

(市)は市営事業、(県)は県営事業、(国)は国営事業、(民)は民間事業を示す。



## おのいせき 小野遺跡の調査

小野遺跡は、加賀国府推定地とされる標高約15mの古府台地中央に位置する遺跡です。平成16年度は市道舟見ヶ丘線道路改良工事に伴い約210m<sup>2</sup>の発掘調査を実施しました。

古府台地は昭和初期の農地整備などによって広い範囲にわたって削平を受けています。今回の調査区も例外ではなく、南北に伸びる調査区の北側のほとんどは削られ、中央部から南側にかけては

近代の掘り込み跡が見られるなど、遺跡の大部分が既に失われている状況でした。このような中で、遺構としては掘立柱建物の柱穴が複数確認されました。また、柱穴の中からは平安時代の土器の破片なども出土しています。

これら往時の人々の生活の痕跡がわずかながらも確認できたことは、古府台地周辺の歴史や加賀国府を探る上で貴重な資料となるものです。今後の調査の成果が期待されます。

## 埋蔵文化財企画展「加賀国府」展



展示会場

弘仁14年(823年)、国内最後の立国として加賀国が成立しました。建国に伴って設置されたとみられる国府・国分寺の所在地については、小松市古府町の台地上が有力視されていますが、考古学的な確証は未だ発見されていません。また、国府移動説も浮上するなど多くの謎を残しています。

この企画展では、古府町周辺の古代遺跡、国府推定地をとりまく山寺、国府・国分寺に瓦や硯などの製品を供給した南加賀窯、国府移動説

## フォーラム「加賀国府を考えるー小松に国府はあったのかー」

第8回まいぶん講座としてフォーラム「加賀国府を考えるー小松に国府はあったのかー」を開催しました。講師に森田喜久男氏(文献史学)・川畑誠氏(考古学)を招き、加賀立国の背景や加賀国府・国分寺の所在地論、国府の実像などについての講演・座談会を行いました。難解なテーマであったにもかかわらず100人を超える参加者があり、埋蔵文化財や古代史に対する関心の高さが窺えました。

平成15年度より開催している「まいぶん講座」ですが、今後も継続しますので是非ご参加下さい。



座談会の様子

小松市教育委員会 埋蔵文化財調査室

〒923-0801 石川県小松市園町ホ62番地  
TEL (0761) 24-8132 FAX (0761) 20-1194

ホームページ  
[http://www.city.komatsu.ishikawa.jp/kakuka/maibun/ka\\_top.asp](http://www.city.komatsu.ishikawa.jp/kakuka/maibun/ka_top.asp)  
Eメールアドレス  
maibun@city.komatsu.ishikawa.jp